

農業データ集計

農業産出額 幕別が首位 耕畜好調で298億円 2015年の十勝

2017年4月25日

農林水産省は2015年の市町村別の農業産出額（推計）をまとめた。記録的な豊作に恵まれた年で、管内全体では耕種と畜産を合わせて前年比7.3%増の2906億1000万円。管内トップは前年に続き幕別町で、同6.5%増の298億1000万円だった。

市町村別の農業産出額

2015年分、農水省調べ
単位：億円（1千万円未満は四捨五入）

	耕種	畜産	全体
帯 広	181.3	103.4	284.7
音 更	146.2	81.1	227.3
士 幌	81.3	198.3	279.6
上士幌	28.8	124.8	153.6
鹿 追	40.2	127.6	167.8
新 得	11.8	86.7	98.5
清 水	47.0	170.6	217.6
芽 室	170.4	73.0	243.5
中札内	46.5	72.5	119.0
更 別	72.4	34.4	106.8
大 樹	16.0	122.5	138.5
広 尾	2.3	66.9	69.1
幕 別	169.8	128.2	298.1
池 田	37.5	28.9	66.4
豊 頃	35.8	77.3	113.1
本 別	36.9	54.9	91.9
足 寄	16.0	76.1	92.1
陸 別	1.0	47.0	48.0
浦 幌	41.8	48.7	90.5
十勝計	1183.0	1722.9	2906.1
全 道	5340.0	6512.0	11852.0

農業産出額は「農業のGDP」と言われる指標。1年間の農産物の生産量に、農家が出荷する時点の価格（庭先価格）を掛けて出す。市町村別の数値は、同省が昨年公表した都道府県別の農業産出額などから推計して算出した。

管内の産出額（1000万円未満を四捨五入）は、耕種が1183億円（前年比5.4%増）、畜産が1722億9000万円（同8.6%増）。小麦の大豊作など多くの農作物の作柄が前年を上回り、肉用牛の取引価格も高値で推移した。

幕別町は耕種、畜産ともに管内で上位の額で、合計でトップ。全道でも根室管内別海町（全国5位）の571億円に次いで2番目だった。前年と同じく帯広市が284億7000万円（同4.5%増）、士幌町が279億6000万円（同5.9%増）で続いた。

農業ガイド1114号

2017年7月8日

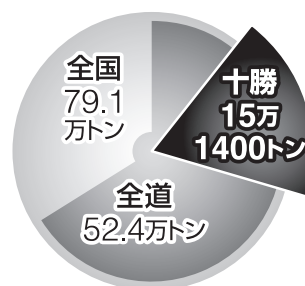
小麦やイモ1位譲る 大豆は収量伸びる 2016年産道内収穫量ランキング

北海道農林統計協会（札幌）は、道内の主要農作物の2016年産（ジャガイモは15年産）統計をまとめた「なんばんBOOK vol.22」を作成した。農林水産省の統計調査結果を基に、道内179市町村の収穫量、耕地面積をランク付けした。

16年は6月以降の天候不順、8月の台風と長雨で、管内の多くの農作物が不作となった。小麦やジャガイモでは全道トップの座を他地区の市町村に譲り、圏域別でも小麦やビートでオホーツク勢を下回った。その中で、大豆は作付面積の拡大で管内の収量が伸びた。

●小麦

天候不順で収量は大豊作だった前年から半減。前年は全道1位の音更は4位。地区別でもオホーツクに抜かれ、33年ぶりに全道一の座を明け渡した。



全道
順位

単位：トン

① 北見市	2万8700
② 帯広市	2万5900
④ 音更町	2万2500
⑧ 芽室町	1万9200
⑬ 幕別町	1万3100
⑯ 本別町	1万1500
⑱ 池田町	8870
⑳ 浦幌町	7630
㉑ 清水町	7520
㉒ 士幌町	7480
㉓ 更別村	5200
㉔ 足寄町	5020
㉕ 豊頃町	4890
㉖ 鹿追町	4090
㉗ 中札内村	2910
㉘ 上士幌町	2090
㉙ 新得町	1470